

大分市の人権・同和教育の取組②

人権啓発センター「ヒューレおおいた」

2013(平成25)年7月、ホルトホール大分内に、人権啓発センター(愛称:ヒューレおおいた)がオープンしました。この人権啓発センターは、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けた人権啓発を推進し、また人権に関する市民の交流を図るための施設です。

※愛称「ヒューレおおいた」…人権啓発の英語表記「human rights enlightenment(ヒューマンライツ エンライトメント)」の頭文字「hu」「r」「e」をとって「ヒューレおおいた」としています。

施設について

人権・同和問題に関する相談や学習のための設備があります

【展示コーナー】

大分市の人権に関する取組や基本計画に掲げる重要課題の現状や課題等を紹介する「常設展示コーナー」や、様々な人権問題について学習する「特別展示コーナー」を設置しています。



【図書・DVD等閲覧コーナー】

人権に関する図書やDVDなどを閲覧できます。また貸し出しも行います。貸し出しは、一度に3冊、DVDは2枚まで、15日以内の期間でできます。

※貸し出しには登録が必要です。



【ミーティングルーム】

人権・同和問題の学習や研修ができます。



【啓発モニター】

65インチのモニターで人権啓発DVDなどを上映しています。



事業について

人権啓発、教育に係わる様々な事業を行っています

【講座・講演会】

地域や企業等において人権啓発に取り組むリーダーを対象とした中学生・高校生を対象とした講演会(演劇)を開催しています。



にんげんセミナー



にんげん劇

【相談(相談室)】

人権に関する総合案内的な窓口として、面談等による人権相談に応じています。

※第1水曜日(午前10時～正午、午後1時～午後3時)は人権擁護委員による相談も実施しています。



【学校・団体の受け入れ】

各種団体、学校等の人権・同和教育を支援するため、DVD等を活用した研修や小中学校児童・生徒対象の体験活動や講話を行っています。



妊婦擬似体験



高齢者擬似体験



人権パネル学習

人権体験学習

- お年寄り、ひじやひざを曲げにくくて、体をはやく動かそうと思ってもできないということがわかりました。おじいちゃん、おばあちゃんにやさしくしたいです。(小学生) <高齢者擬似体験>
- 大きなおなかで、正座をしたりしゃがんだりするのはむずかしかったです。妊婦さんがこんなに体が重いとは知りませんでした。私を産んでくれたお母さんにありがとうと言いたいです。(小学生) <妊婦擬似体験>
- 思い込みが差別につながっていき、人を傷つける原因になることを学習しました。それをなくすためには、一つのことを様々な立場から考えてみるのが大切だと思いました。(中学生)



アイマスク体験

人権啓発センター「ヒューレおおいた」

〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号「ホルトホール大分」1階
TEL 097-576-7593 FAX 097-544-5708

○ 開館時間 午前9時～午後6時
○ 休館日 毎月第2・第4月曜日
(ただし、その日が祝日の場合は翌日以降の平日)
年末年始(12月28日～1月3日)